

平成29年12月定例教育委員会会議録

1. 日 時 平成29年12月1日（金）午後2時
2. 場 所 泉佐野市役所4階 庁議室
3. 出席委員 教育長 奥 真弥
教育長職務代理者 北浦 秀樹
委 員 南 一早枝
委 員 畑谷 扶美
委 員 山下 潤一郎
委 員 中村 スザンナ
委 員 赤坂 敏明
4. 説明のため出席した職員の職、氏名
教育部長 上野 正一
施設担当理事 福島 敏
文化財担当理事 鈴木 陽一
スポーツ推進担当理事 谷口 洋子
教育総務課長 樫葉 浩司
教育総務課教職員担当参事 十河 統治
教育総務課施設担当参事 田中 伸宏
教育総務課給食担当参事 藪 剛司
学校教育課長 上田 和規
学校教育課学校指導担当参事 明渡 賢二
学校教育課人権教育担当参事 和田 哲弥
青少年課長 山隅 唯文
スポーツ推進課長 山路 功三
(庶務係) 教育総務課長代理兼係長 北庄司 俊明

5. 本日の署名委員 委員

山下 潤一郎

議事日程

(報告事項)

報告第34号 平成29年度全国学力・学習状況調査の分析結果について (学校教育課)

報告第35号 教育委員会後援申請について

報告第36号 教育委員会後援実施報告について

議案第27号 平成29年度教育委員会表彰の被表彰者について (教育総務課)

(午後2:00開会)

奥教育長

ただ今から平成29年12月の定例教育委員会議を開催します。

本日の傍聴はありません。

本日は委員全員が出席しているため、会議が成立しています。

本日の会議録署名委員は、山下委員にお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。

それでは、本日の審議に入ります前に、11月定例教育委員会議の会議録についてご確認をお願いいたします。委員の皆様で何かお気づきの点がありましたら、お願いいたします。

(各委員 「異議なし」の発言あり)

無いようでございますので、会議録の確認は終了させていただきます。恐れ入りますが、畑谷委員は後ほど署名をお願いします。

奥教育長

それでは、本日の審議に入りたいと思います。

はじめに報告第34号「平成29年度全国学力・学習状況調査の分析結果について」を議題といたします。

報告をお願いします。

明渡学校教育課学校指導担当参事

報告第34号「平成29年度全国学力・学習状況調査の分析結果について」ご説明させていただきます。

「全国学力・学習状況調査」の実施要領では、教育委員会における市町村・学校の結果公表の取扱いについて、「調査により測定できるのは学力の特定の一部であることなどを踏まえるとともに、

序列化や過度な競争が生じないようにするなど教育上の効果や影響等に十分配慮することが重要である。」としています。このことを踏まえ、実施要領に定める配慮事項に十分留意した上で、個々の学校名を明らかにした調査結果を昨年同様、公表させていただきます。

各学校の平均正答率及び分析結果についても、市と同様の形式でまとめているところです。分析結果につきましては、本日の教育委員会議でご承認いただけましたら、12月15日（金）にホームページで公表する予定となっています。ただし、大木小学校につきましては、対象児童数が極めて少ないことから、分析結果の公表はいたしません。

この調査は、小学校6年生と中学校3年生の児童生徒を対象とし、学力に関しては、小学校では国語、算数、中学校では国語、数学の調査が行われ、併せて児童生徒の学習や生活の状況、学校の取組みに関する調査も行われました。

本日の資料は、市全体の分析結果です。小学校国語の分析を例にお話をさせていただきます。5ページをご覧ください。

「1. 全体の傾向」にあります平均正答率につきましては、昨年度までは小数第一位まで示されていましたが、今年度からは都道府県及び市町村は整数で示されることとなっています。これは先ほどありました序列化や過度な競争が生じないようにするための文科省からの配慮と聞いております。A区分問題いわゆるA問題は平均正答率71、B問題は平均正答率53です。

「2. 学力状況調査より」については、全国との差が5パーセント以上あるもの、市の平均正答率が80%を超えているもの及び40パーセントを下回るものを挙げています。B問題の「自分の考えを話すこと」「必要な内容を整理して書くこと」「理由を明確にして、自分の考えをまとめること」などで、全国との差が8ポイント以上あり、市全体としての課題です。

6ページをご覧ください。6段目の「授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか」について全国との差は昨年度14.9ポイントが10.0ポイントと改善はしていますが、依然として低い割合であることが課題です。

同様に小学校算数、中学校国語・数学を見ていきますと、中学校国語では、「授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか」について依然として低い割合であること、また、算数・数学では、「わけや求め方などを書く問題で、最後まで解答を書こうと努力した」が低い割合であることが課題であり、これらを中心に、授業改善等を進めていく必要があります。

また、小中学生ともにテレビ・ビデオ・DVD等の視聴時間が長いことやテレビや携帯ゲームの使用時間が長いことが課題として表れています。

4ページをご覧ください。「いっしょに取り組みましょう！」という形で6つの提案をしています。課題を基に、児童生徒や教職員、また、ご家族の方が、それぞれの立場で、どのようなことに気をつけていくことが望ましいのかを6つに絞って提案させていただいています。

泉佐野市の子どもたちの学力や学習状況の改善のために、学校や家庭が連携して取り組んでいければと思っています。

報告は以上でございます。よろしくお願いたします。

ただ今の報告について、ご意見ご質問ございましたらお願いします。

とにかく分析だということで、分析をして、やりっぱなしということではなく、当然市としても来年度の予算等にも反映させて、学力向上のための施策を打っていかねばならないと考えております。学校も分析をした上で、必ず来年度に活かせるような、来年とは言わずにすぐにでもという意気込みでやって欲しいというお話をさせていただいております。

赤坂委員

小学校では14ページ、中学校では29ページにあります「家庭生活の様子」で、テレビやゲームの時間が、去年は確か2時間以上となっていたと思うのですが、今年は3時間以上になっています。1時間増やして比較しているのは分析上その方がいいとか理由はあるのですか。

明渡学校教育課学校指導担当参事

中学生で、2時間以上見たり聞いたりしている生徒は、全国で49.1%、市で53.4%と約半数が2時間以上使用している状況であり、「問題がある」とは捉えられにくいと考えられます。基準を3時間以上に変更した場合は、全国で25.3%、市が30.4%、その差が5.1ポイントとなり、より課題を明確化することができると考えました。よって今年度、3時間以上に変更しました。

中村委員

設問の区分はどうなっているのですか。

明渡学校教育課学校指導担当参事

1時間ごとの区分で、選択するようになっています。

奥教育長

教育委員の皆さんにおかれましても、このあたりの実態については、昨年度とあまり変わりがなく、数字的には小学校も中学校も若干上がっていますが、根本的なところではまだまだ課題が山積していることがお分かりだと思います。

学校の授業もですが、子どもたちが意欲的に主体的に学んでいくという姿勢は、学校だけでは育てきれないものでございます。特に、生活アンケート等から見ると、ゲームやインターネットなどにかなり時間を費やしており、その分、自らじっくり物を考えるために、読書をするとかができおらず、厳しい状況であると思っています。

この分析をもとにして、今後、次のプログラムに活かせるよう、教育委員会としてもしっかり考えていきたいと思っています。

他ございませんか。

無いようでございますので、以上で報告第34号を終わります。

次に、報告第35号「教育委員会後援申請について」を議題といたします。報告をお願いします。

檜葉教育総務課長

教育長専決により教育委員会の後援名義使用を承認した事業について、報告資料第35号に基づいて説明。

新規0件、継続7件、計7件の事業内容について一括で報告

奥教育長

ただ今の教育委員会後援申請について、ご意見ご質問ございましたらお願いします。

無いようでございますので、以上で報告第35号を終わります。

次に、報告第36号「教育委員会後援実施報告について」を議題といたします。

報告をお願いします。

檜葉教育総務課長

報告第36号「教育委員会後援実施報告について」ご説明いたします。報告資料36号「教育委員会後援実施報告一覧表」をご覧ください。報告件数は今回9件でこれらは以前に教育委員会の後援承認したものであり、実施報告ということで、報告資料第36号をもって報告にかえさせていただきます。

奥教育長

二つ目の第40回泉佐野子どもまつりは当日天候不良のため中止しております。

ただいま報告がありましたが、委員の皆様でご意見、ご質問等がございましたらお願いします。

無いようでございますので、以上で報告第33号を終わります。

続いて議案審議にうつります。

議案第27号「平成29年度教育委員会表彰の被表彰者について」を議題といたします。説明をお願いします。

檜葉教育総務課長

議案第27号「教育委員会被表彰者について」ご説明させていただきます。

議案資料27をご覧ください。

泉佐野市教育委員会表彰規則及び表彰基準に基づいて、教育委員会各課及び各学校より推薦され、今回、上程させていただきます表彰対象者は内申一覧表のとおりで、個人、団体合せて65件でございます。

1枚めくっていただき、内申一覧表をご覧ください。

なお、表左側の通し番号が2番から始まっておりますのは、11月の定例委員会において報告させていただきましたが、教育長専決にて被表彰者として決定し、既に感謝状を贈らせていただいた分が1件あったためでございます。

それでは、順に説明させていただきます。

2番及び3番の方は、表彰規則第2条第1項第1号に該当するもので、2番の方は学校歯科医で15年以上、3番の方は教員で20年以上務められた永年勤続表彰です。

4番から7番の方は、表彰規則第2条第1項第4号に該当するもので、退職校長に対する表彰です。

8番の方は、表彰規則第3条第1項第2号に該当するもので、有益な研究をおこなった市立学校の児童生徒に対する表彰です。

9番及び10番の2校は、同じく表彰規則第3条第1項第2号に該当するもので、学力向上に顕著な功績を挙げた学校に対する表彰です。

11番から14番までの4名は、表彰規則第3条第1項第2号に該当するもので、体育活動において、特に優秀な成績をおさめられた市立学校の児童生徒に対する表彰です。

15番の団体は、長年にわたり、児童の登下校時の見守り活動を行ってこられたことを、表彰規則第4条第1項第2号に規定する、「特に表彰に値すると認める業績又は行為」として、表彰するものです。

16番から66番までの個人50名と団体1団体は、表彰規則第4条第1項第1号に該当するもので、社会体育の活動において、特に優秀な成績をおさめられた方に対する表彰となっています。

なお、教育委員会表彰の表彰式でございますが、来年1月20日（土）午前10時30分から、レイクアルスターカワサキ生涯学習センター1階の多目的室にて、開催させていただく予定でございますので、よろしくお願いいたします。

説明は以上でございます。ご審議よろしく願います。

奥教育長

ただいま、教育総務課長より説明がありましたが、ご質問等がございましたら、願います。

9番と10番については、これまで学力向上ということで、全国学力・学習状況調査で顕著な成績をあげた学校の校長先生が被表彰者となっていましたが、今年度から、全国学力・学習状況調査において成績の伸びが大きかった学校を対象に、そのことを称えて学校を表彰するというご意思です。

他ございませんか。

無いようでございますので、議案第27号「平成29年度教育委員会表彰の被表彰者について」は、原案どおり承認することとしてよろしいでしょうか。

（各委員 「異議なし」の発言あり）

ご異議ございませんので、本議案は、原案どおり承認することに決定いたしました。

奥教育長

続いて、その他に移らせていただきます。何かありませんか。

無いようですので、教育長報告に移らせていただきます。

昨日、12月の校園長会がございまして、そこで学校園に対して指示・指導したことについてご報告をさせていただきます。

まず、一つ目がタウンミーティングということで、14地区すべて終わりましたので、その報告をさせていただきます。

タウンミーティングでは、みなさんご承知の泉佐野地域ポイント「きのぼ」についての説明と健康都市宣言に係る施策についての説明を市側からさせていただいた後、質疑応答ということで、市政全般に渡ってのいろいろな質問等々がだされました。

教育関係につきましては資料に書いてあるような内容のものでございました。学力向上に関することも出るのかなと思っていましたが、そのことについては一切この地区でもありませんでした。

具体的な中身としましては、先ず、通学路等の安全対策について、いろいろと取組みを進めてくれていることに感謝いただいたうえで、今後どのように考えているのかという質問がありました。安全対策はここまでやればいいというものではないので、今後もみなさんのご意見をいただき検討させていただきますということで、お答えさせていただきました。また、通学路途上で、自転車通学の子どもが小学生の子どもにぶつかったりしたことがあり、その対策等の質問もございました。

その他、プールの建設のことと、日根野公民館ができるということで、そのあたりの質問も当該地区では出ておりました。

2番の12月議会の日程については資料にある日程ということで報告をしております。

3番目の来年度予算に向けてということで、先ほども全国学力・学習状況調査からという話をさせていただきましたが、市教育委員会といたしましても、安全対策、学力向上、相談事業、家庭教育支援、勤務改善関係、環境整備等につきまして、このような方向で取り組んでいくという説明をしました。

4番のその他につきましては、先ず、12月の大きな行事であります、「人権のつどい」が12月2日、「教育フォーラム」が12月22日に行われるということで、お話をいたしました。教育委員の皆さんも御参加の程よろしく申し上げます。

3つ目がプログラミング教育機器の寄贈ということで、これは皆さんご承知で、見学もしていただきましたが、新学習指導要領ではプログラミング教育が必修化されることになっています。本市では、小学校において佐野工科高校のご協力をいただきながら、先ず興味と関心を子どもに抱いてもらうということで、先行的にプログラミング教育を実施しています。今回、その際に使用するキット、実際にパソコンやタブレットを通してデータを入力して機械を動かしていく実践的なものなのですが、そのキット17台分、30万円相当をEYC（エターナルユースクラブ）様からご寄贈いただきました。なお、12月15日に贈呈式を行う予定でございます。

4つ目につきましては、プールの建設について、以下のような予定であることを説明させていただきました。

それと資料には書いていませんが、学校現場では、常に言葉の問題での課題がありまして、コミュニケーションを豊かにすることが大事なことであるにもかかわらず、自分の感情を抑えられなかったり、友達とふざけあったりするなかで、言葉の伝え方あるいは表現によってトラブルになっていくことが多々あり、今回、相手を誹謗中傷する、馬鹿にするような言葉についての案件が、学校の方からあがってきておりましたので、教育委員会のほうから再度指導させてもらいました。

私の方から、常に先生方がアンテナを張って、例え小さな事でもその場で指摘できるよう力量を高めて、子ども達に臨んでいただきたいということと、個別の対応だけでなく、学年なり学校全体で十分認識を持って取り組んでいただいて、コミュニケーション豊かな環境づくり、安心安全でできるような集団づくりを進めるようお願いしております。

私の報告は以上でございます。私の報告で何かご質問等ございますか。

無いようですので、本日の委員会に付議されました議題はすべて終了いたしました。

次回の1月定例教育委員会会議は、1月11日の木曜日、午後2時から、市役所4階庁議室で開催いたします。

それでは、これをもって本日の会議は終了いたします。

(午後2時32分閉会)